

国道370号^{さかい}阪井バイパスの供用について

国道370号阪井バイパスを令和元年6月22日に供用しました。

- 国道370号阪井バイパスでは、海南市重根～木津地内の約2.6kmの区間において、平成17年度から整備を進めてきました。
- 今回の供用により、狭隘な現道の慢性的な混雑の解消と歩行者の安全な通行確保が図られます。
- 世界遺産「高野山」へのアクセス性が向上し、観光振興など地域の活性化に寄与します。

【開通区間の概要】

- ・ 箇所： 海南市重根～木津地内
- ・ 延長： 約2.6km
- ・ 幅員： 20.0m（車道：3.00m×4）
- ・ 事業着手： 平成17年度
- ・ 事業費： 約138億円

